

教育学部公開講座

「色で「本を」を読むーアーレンシンドロームについて」

10月18日(土)"教育学部公開講座「色で「本を」を読むーアーレンシンドロームについて」"が終了しました。定員116名の方(うち学校心理士会会員22名)が参加されました。学習障害の8割を占める読み書き障害に関連するアーレンシンドロームについて、国内の第一人者であられる筑波大学準教授の熊谷先生から、分かりやすくお話をしていただきました。色レンズを使用することで、困難さが減少するという、支援が先にあるご研究に感銘を受けながら、参加者一同、特別なニーズをもつ子どもの理解を深めたように思います。

当センターでは、引き続き、地域の特別支援教育の推進に役立つように、努力する所存でございます。今後とも、宜しく願いいたします。